

第18回静岡県障害者スポーツ大会 車椅子バスケットボール競技実施要領

1 競技規則

平成29年度全国障害者スポーツ大会競技規則及び車椅子バスケットボール（日本車椅子バスケットボール連盟制定）によるもののほか、この要領の定めるところによる。

2 チーム

- (1) チーム構成は、監督1名、コーチ1名、アシスタントコーチ1名、マネージャー1名、選手12名以内とする。
- (2) 監督、コーチ、アシスタントコーチが選手を兼ねる場合は、選手名簿に登録されていない場合は選手として出場できない。この場合、選手の人数は、選手を兼ねる監督、コーチ、アシスタントコーチを含めて12名以内とする。

3 競技方法

- (1) 試合は、トーナメント戦とする。
- (2) 試合は、10分クォーターを4回行い、ハーフタイムは10分とする。第1ピリオドと第2ピリオドの間と、第3ピリオドと第4ピリオドの間にそれぞれ2分のインターバルタイムをおく。

4 競技服装

- (1) 出場選手は、濃淡2色のユニフォームを用意すること。
- (2) 背番号は、規定どおり4番から始まる一連番号を使用し、審判とスコアラーにはっきり分かるように付けること。また、車椅子の後に背番号と同様の明確に判断できる番号を必ずつけること。

5 試合球 試合球は、(公財)日本バスケットボール協会検定7号球とする。

6 監督者会議 平成29年9月18日(月祝)8:15から体育館フロアー（本部前）にて行います。

7 開始式

- (1) 平成29年9月18日(月祝)9:00から体育館フロアー中央にて行います。
- (2) 開始5分前には、所定の位置に集合、整列すること。
- (3) 競技用車椅子で原則として、ユニフォームを着用し、参加すること。

8 閉会式

- (1) 閉会式での表彰は、競技終了後実施する
- (2) 1位のチームにメダルと賞状を授与する。

9 出場選手の持ち点

選手は、大会当日に日本車椅子バスケットボール連盟発行の選手登録証・持ち点カードを持参し、確認を受けるものとする。

10 ベンチ

ベンチは組合せ左のチームがオフィシャル席に向かって右側とし、ユニフォームは淡色とする。
2試合目以降のユニフォームは両チーム了解の下変更してもかまわない。

11 その他

コート内は、選手、監督、コーチ、アシスタントコーチ、マネージャー及び付添者等以外入場することはできない。

第18回静岡県障害者スポーツ大会 バasketボール競技実施要領

1 競技規則

2015～日本Basketボール競技規則(平成23年3月20日発行)によるもののほか、この要領の定めるところによる。

2 チーム

- (1) チーム構成は、監督1名、コーチ1名、アシスタントコーチ1名、マネージャー1名、選手12名以内とする。
- (2) 男子の部・女子の部・男女混成の部で構成する。

3 競技方法

- (1) 試合は、トーナメント形式により行い敗者チームによる交流試合を行う。
- (2) 試合は、1クォーター6分を4回行い、ハーフタイムは5分とする。第1ピリオドと第2ピリオドの間と、第3ピリオドと第4ピリオドの間にそれぞれ1分のインターバルタイムをおく。
- (3) 同点の場合は、延長3分行う。

4 競技服装

- (1) 出場選手は、濃淡2色のユニフォームを用意すること。
- (2) 背番号は、規程どおり4番から始まる一連番号を使用し、審判とスコアラーにはっきり分かるように付けること。

5 試合球

試合球は、男子の部は(公財)日本Basketボール協会検定7号球とする。女子の部及び男女混合の部は同6号とする。

6 監督者会議 平成29年9月18日(月祝) 8:15から体育館フロアー(本部前)にて行います。

7 開始式

- (1) 平成29年9月18日(月祝) 9:00から体育館フロアー中央にて行います。
- (2) 開始5分前には、所定の位置に集合、整列すること。
- (3) 原則として、ユニフォームを着用し、参加すること。

8 閉会式

- (1) 閉会式での表彰は、競技終了後実施する
- (2) 1位のチームにメダルと賞状を授与する。

9 ベンチ

ベンチは組合せ左のチームがオフィシャル席に向かって右側とし、ユニフォームは淡色とする。
2試合目以降のユニフォームは両チーム了解の下変更してもかまわない。

10 その他

- (1) コート内は、選手、監督、コーチ、アシスタントコーチ、マネージャー以外入場することはできない。

第18回静岡県障害者スポーツ大会 車椅子ツインバスケットボール競技実施要領

1 競技規則

平成29年度全国障害者スポーツ大会競技規則(平成29年度版)及び車椅子ツインバスケットボール(日本車椅子バスケットボール連盟制定)によるもののほか、この要領の定めるところによる。

2 チーム

- (1) チーム構成は、監督1名、コーチ1名、アシスタントコーチ1名、マネージャー1名、選手12名以内とする。
- (2) 監督、コーチ、アシスタントコーチが選手を兼ねる場合は、選手名簿に登録されていなければ選手として出場できない。この場合、選手の人数は、選手を兼ねる監督、コーチ、アシスタントコーチを含めて12名以内とする。

3 競技方法

- (1) 試合は、リーグ戦総当たり方式とする。
- (2) 試合は、10分クォーターを4回行い、ハーフタイムを10分とする。第1ピリオドと第2ピリオドの間と、第3ピリオドと第4ピリオドの間にそれぞれ2分のインターバルタイムをおく。
- (3) 同点の場合は、引き分けとして延長戦は実施しない。この場合3チームの得失点差により順位を決定する。

4 競技服装

- (1) 出場選手は、濃淡2色のユニフォームを用意すること。
- (2) 背番号は、規程どおり4番から始まる一連番号を使用し、審判とスコアラーにはっきり分かるように付けること。また、車椅子の後に背番号と同様の明確に判断できる番号を必ずつけること。

5 試合球

試合球は、(公財)日本バスケットボール協会検定5号ゴム球とする。

6 監督者会議 平成29年9月18日(月祝) 8:15から体育館フロアー(本部前)にて行います。

7 開始式

- (1) 平成29年9月18日(月祝) 9:00から体育館フロアー中央にて行います。
- (2) 開始5分前には、所定の位置に集合、整列すること。
- (3) 原則として、ユニフォームを着用し、競技用車椅子で参加すること。

8 閉会式

- (1) 閉会式での表彰は、競技終了後実施する
- (2) 1位のチームにメダルと賞状を授与する。

9 出場選手の持ち点

選手は、大会当日に日本車椅子ツインバスケットボール連盟発行の選手登録証・持ち点カードを持参し、確認を受けるものとする。

10 ベンチ

ベンチは組合せ左のチームがオフィシャル席に向かって右側とし、ユニフォームは淡色とする。
2試合目以降のユニフォームは両チーム了解の下変更してもかまわない。

11 その他

- (1) コート内は、選手、監督、コーチ、アシスタントコーチ、マネージャー及び付添者等以外入場することはできない。